畑地かんがい

長い間雨が降らないと干ばつとなって畑の作物が枯れてしまします。また、畑の土が乾燥しすぎると、強い風で土が飛ばされます。これらを防ぐために、いつでも必要なときに畑に水をまくこと出来る施設を畑地かんがいと言います。

作物が水を必要としている時に与えることができると、生育や、品質が良くなります。自然に負けない農業を行うために、必要なとき、必要な量の水をまくために畑地かんがいを整備します。

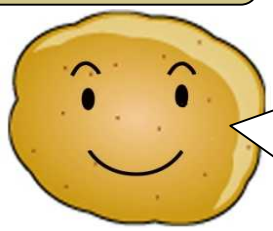
びーとのさとうさん

移動式散水機（リールマシーン）

農　道

狭い道路やガタガタの道では、大きな機械が走ることが出来なかったり、農作物が運んでいる途中に傷がついたりします。また、乾燥した時は、土埃が舞って農作物の生長に影響を与えます。

これらを解消するために、道路を広げ、アスファルトで舗装をします。



じゃがいものだんしゃく君

整備前

整備後